



新緑がまぶしい季節が少しずつ変わりはじめ、紫陽花が雨に濡れる季節になりました。今年の暦上の梅雨入り「入梅」は6月11日です。そして関東地方は平年より3日遅く、10日に「梅雨入りしたとみられる」と発表がありました。「入梅」の日に梅雨入りとはなりません。また、梅雨には2種類の雨の降り方があります。熱帯地方の「スコール」のような激しい雨が降る「陽性梅雨」と、日本的、情緒的なしとしと降る雨で「陰性梅雨」と呼ばれます。今年の梅雨はどちらでしょうか？

5月の統計

学年別貸出冊数			
1年	2年	3年	合計
149冊	122冊	118冊	389冊

最多貸出クラス	2-3	69冊
学年別	1-3(女子)	26冊
ベスト	2-3(女子) 2人	9冊
リーダー	2-4(女子)	
	3-2(女子)	15冊



6月の3(み)7(な)10(と)の日……6月3日(火)、17日(火)、27日(金)
7月の3(み)7(な)10(と)の日……7月3日(木)、10日(木)、17日(木)

毎回指定される本の分類が変わります。いろいろなジャンルの本を読むきっかけにもなると思いますので、ぜひ参加してみてくださいね。

第71回青少年 読書感想文全国 コンクール



課題図書紹介 ＜中学生の部＞

『わたしは食べるのが下手』／天川栄人

主人公の葵は人と一緒に食事をするのが怖い会食恐怖症。クラスメートの咲子は食べて吐くを繰り返す摂食障害。二人の女の子がそれぞれの「食」への悩みを抱えながらもお互いを理解し、たどり着いた自分なりの「食」との向き合い方とは。食べることの大切さを教えてくれる物語。

『スラムに水は流れない』／ヴァルシャ・バジャージ

インドの大都会ムンバイ。12歳の少女ミニと兄サンジャイが暮らすスラムにはムンバイの人口の40%が暮らしているのに、水は市全体の5%しか供給されていない。ミニが厳しい現実の中で水をめぐるトラブルや、母が倒れるなどの試練に負けず、知恵を働かせ、乗り越えていく姿を描く。

『鳥居きみ子 家族とフィールドワークを進めた人類学者』／竹内紘子

鳥居きみ子は、「知の巨人」とも言われた夫で人類学者の鳥居龍蔵や家族とともに人類学の研究調査にとりくみました。人類学のなかでも、昔から伝わる生活・風習・伝説・歌などを調べる民俗学を切り開きました。人類学者・鳥居きみ子の知らせざる生涯を初めてひとくく一冊。



課題図書とは？

課題図書は前年1月1日から12月末日までに刊行されていて、本の専門家の方々が、「子どもの興味や関心を引くかどうか」、「多くの感動や知識を得られるかどうか」と言った基準によって選んだものです。